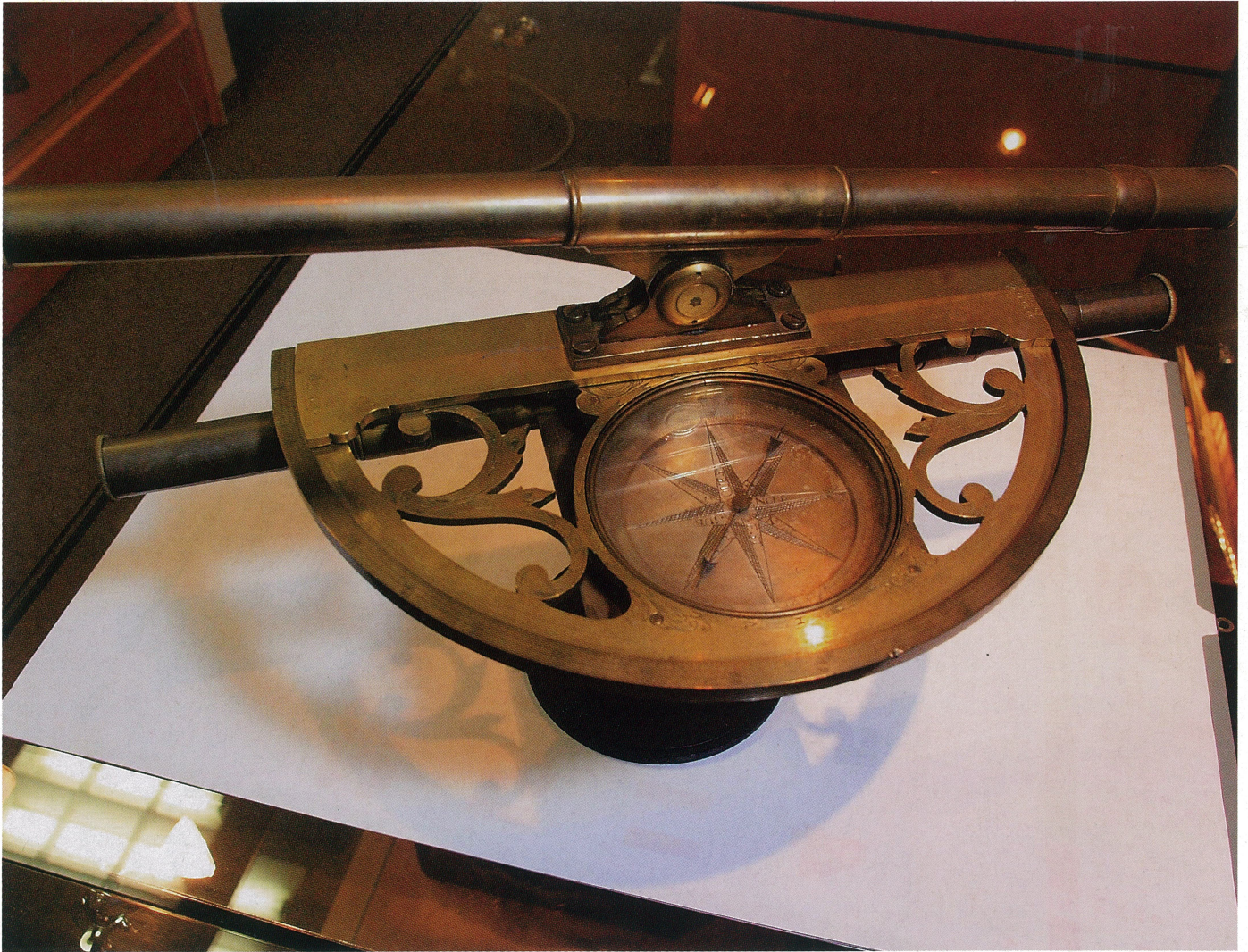


よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

DOYU 2011 July 7 Vol.540
MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE



ナファメツ社製測角羅盤(パリ1775年頃)

特集

2011年度 新代表理事に聞く

中村高明氏 中山英敬氏 田浦 通氏



21世紀型 自立型企业づくり

利用者のニーズに応える

有限会社 Branches 代表取締役 ごんどう 権藤 みつえ 光枝氏

青年支部

特集 2011年度 新代表理事に聞く 3

21世紀型 自立型企業づくり 6

利用者のニーズに応える
～ゴールは一つ、ルートは無限～
有限会社 Branches

2011 経営労働問題全国交流会 9

物づくり・人づくり・地域づくり⑩ 10

自信作は自家製にんにくのドレッシング
株式会社 松尾農園グループ

ようこそ同友会へ 11

7月行事ご案内 12

新サービスご紹介 14

広報・PR コンサルティング

第2回 理事会報告 15

特集 新代表理事に聞く

第49回定期総会も終えて、新しい執行部体制も動き始めました。福岡同友会は2013年4月に創立50年の節目の年を迎えます。2009年に掲げた5カ年ビジョンでは運動課題として2013年に3000名会勢を目標に掲げています。折りしも中小企業憲章が閣議決定をして1年が経過し、これからは私たち中小企業家の真価が地域社会において問われる立場となってきました。

50年、会勢、中小企業憲章、密接に絡み合うこれらの運動課題を新しいリーダーがどのように考えているのかを聞いてみました。さらに「次代を切り拓く全社一丸の企業づくり」の取り組みについても聞いてみました。

福岡県中小企業家同友会は1963年3月25日に会員数79名にて誕生しました。いよいよ2年後の2013年4月には50周年記念総会を迎えます。2009年の5ヶ年ビジョンでは2013年度(2014年3月)に3,000名の会員数を目標にしています。

同友会が、このように沢山の会員によって長きにわたる今日迄支えられて来ましたのは、何と言っても自主・民



代表理事 中村 高明

50周年記念事業に向けて

主・連帯の精神で裏付けされた「良い会社をつくろう・良い経営者になろう・良い経営環境をつくろう」という三つの目的を追求しているからです。

私自身39才で独立し、企業経営に自信を失いかげ悩んでいた際、この会の存在を知り46才で入会致しました。入会以来、同友会で学んだことを愚直なまでに実践して来ました。経営指針書の作成と指針発表会を粘り強くやり続け、

1997年から共同求人に参加、収益面で苦しくても学卒の新入社員をほぼ毎年採用。社員共育を徹底することによって自立的・能動的社員が育ちました。2008年に陰謀で後継社長にバトンを渡すことができました。

自主・民主・連帯の精神は人が生きて行くうえでのものであり、三つの目的は普遍のものであり、まごうことなきものです。

会員の皆様が、例会やブロック会に於ける縦の学びと実践、委員会での横の学びと実践をなお一層徹底され繁栄されること、また他の中小企業家が一人でも多くこの会の存在を知って入会し、経営に目覚められることを目的に、50周年記念事業をどのように展開したらよいかを考えています。会員の皆様のアイデアを募集しようとも考えています。よろしくお願い致します。

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう
同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう
同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう
同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

今月の表紙

株式会社カクマルは、JIS表示認証を取得した標識くいや金属びょうなど、測量の用材で、大きく社会貢献している会社です。別府の本社の1階に測量の資料館ができたという新聞記事を見たことがあったので、訪問してみました。福岡の古い地図などもあり、お勉強です。写真は大好評を博したフリップ・ダンフリーにより開発されたナファメツ社製測角羅盤(約1775年頃)です。



撮影: 船木 治



「私の逸品」
ナファメツ社製測角羅盤です。
株式会社 カクマル
代表取締役 曾根田 馨氏 (福友支部)

「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

表紙の写真をご提供いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部まで

締め切り…平成23年9月号は平成23年8月1日必着
投稿方法…電子メール、郵送いずれも可
表題に「みんなの広場」とご記載ください。
郵 送 先…福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
もしくは n_ooba@fukuoka.doyu.jp まで
※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

Information

被災地同友会は、頑張っています!! Vol.4

【岩手同友会】かけがえのない、残された命を守ること

大震災発生から3ヶ月が経過しました。県内で最も早く立ち上がった、岩手同友会の「けせん朝市」。その賑わいを見た県内各地の商店からも「私たちもあのやり方ならできる」と声があがり、一つ、またひとつと自然発生的に仮設商店街が生まれ始めています。

毎週のように全国各地の同友会から「炊き出しチーム」においでいただき、地元の方々が「今日はどこのイベント?」と楽しみに訪れる姿があります。先日は大阪同友会から餃子千人分が。今日は静岡同友会から新茶が振る舞われ「本当にありがたいことだねえ」と互いに顔を見合わせながら大切に口に運ぶ表情は、ようやく生活に潤いが出てきたことが嬉しそうです。

【宮城同友会】南三陸支部が震災後初の理事会を開催

南三陸町は人口約1万7000人ですが、今回の震災で死者541人、行方不明者664人、家屋全壊3,167棟、家屋半壊144棟(6/14現在)と甚大な被害を受けました。半年後には、人口は約半分まで落ち込むと言われています。

被害遭われた会員さんの声

(生コンクリート製造販売・鉄工業・土木建設業・運輸業・結婚式場経営)

複数のグループ企業のうち生コン工場は津波による浸水があったが7月からは出荷再開予定。町内にある建物のうち数少ない残った一つである結婚式場では、震災時いらしゃった327名のお客様すべてが無事だった。

同友会で学び、来たる震災に備えて毛布や乾パンや水を保管していたので震災後しばらくの間はしのぐことができた。雪の降るなトラックで物資を運んでくれた秋田同友会湯沢地区の方々をはじめ、多くの同友会の仲間にも救われたことに心から感謝したい。涙が止まらなかった。社員も「同友会に入っていて本当に良かったですね」と語ってくれている。今回の震災で「お金持ちである」とか「いい車に乗っている」ということが必ずしも大切なことではないと実感した。人生観が変わったと思う。

全社一丸体制の実践

全社一丸体制を築き上げるために、当社は例年

(1) 全社員参加による経営指針作成合宿を実施し、現状認識を一致させた上で指針を具体化して行く。

(2) 経営指針発表会を実施し、各部門の社員が全社員の前に立ち、全社員に部門の目標達成を誓う。

(3) 期の中間で全社員参加による指針進捗中間チェック合宿を実施し、後半の営業戦略等を見直す。

(4) 毎日の朝礼にて経営指針書を輪読する。

(5) 毎月マンスリースリープレポートを社長宛提出する。
などを行っています。

中小企業憲章推進本部長として



なかやま ひでたか
代表理事 中山 英敬

昨年6月に中小企業憲章が閣議決定により制定されました。私たち同友会の運動が国を動かした政府を動かしたのです。閣議決定は、政府の決定では一番レベルの高いものであり、全閣僚が決定に責任をもつというものです。従って、全省庁が決定を了解しており、これに従う義務があるという位置づけになります。

また、この憲章の主旨は、「中小企業は、経済を牽引する力であり、社会の主役である。：政府が中核となり、

なりません。福岡同友会では、1999年より福岡県に対して政策要望提言を行なってきました。中小企業憲章が制定されたことを生かし、この政策要望提言の中でも、憲章の精神や中小企業振興条例の重要性を訴えています。

また、本年度より福岡県内の主要6市（福岡・北九州・飯塚・直方・久留米・大牟田）に対しても、政策要望提言をスタートします。行政との対話を重ね、憲章の精神や中小企業振興条例の重要性を訴え、活力ある地域経済・社会を目指していきます。

全社一丸体制の実践

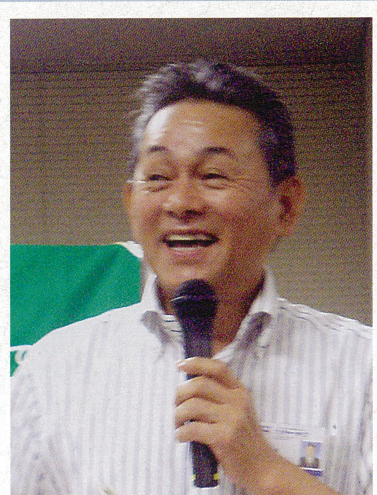
どのような厳しい経営環境の中にあっても、経営を維持し発展させる経営者の責任と覚悟を経営実践の中で示していきます。今のこの日本経済の危機は、新たな次代への希望のチャンスととらえ、創業

以来の最高の成長を実現します。同友会での学びを実践し、我々では従業員一人一人が、主体的かつ創造的に経営指針に基づき仕事に取り組みんでいます。

我々のコールセンターには、毎日全国からたくさんの電話がかかっています。もちろん東北地方の方からも、たくさん電話がかかっています。私たちに何ができるのだろうか、皆が考えられることをそれぞれがやろう。できることは聞くことだけです。被災された方からのお話に心を痛め、返す言葉もなくなただ聞くだけです。涙が止まりません。「電話してよかった。胸につかえていたものが取れた気がする。ありがとう。貴方たちも頑張ってるね。」と言われ、こちらの方が逆に励まされています。

こんな時だからこそ、「日本中に私たちの元氣と勇気を」をスローガンに、一致団結して頑張っています。

会員増強戦略本部方針として



のぞき たうら
代表理事 田浦 とおる

歴史的未曾有の大震災の復旧復興は長期に亘るものと予想されます。特に東日本地域に於ける同友会運動は停滞を余儀なくされる事でしょう。そこで直接的被害が無かった福岡同友会が、今こそ背負って立つ気概で臨まなければなりません。

その為には仲間を増やし元氣な中小企業をつくり、雇

用・納税・経済の活性化を図ることで、東日本地域のみならず国家復興に少なからず寄与するものと考えます。

そこで、今年度は増強推進の主体者である、支部長及び支部役員のモチベーションを高め、一番に考え、提出された目標に本部の修正を加えずそのままの修

2011年度会勢目標数と致しましたが、増強本部としては今年度の目標を確実に達成することで、次年度におけるビジョン実現の着実な足掛かりにしよう！という強い念いが込められています。

そこで増強のポイントとして3つ上げさせていただきます。

①支部長及び各本部・室・委員会の役員は、各行事の際には必ず増強の意義を熱く伝え会員と「心をつ」にしましょう。その為にも自らが増強の意義を深く学ぶ事が必要です。

②全支部が「完全達成」を共通の合言葉に、福岡同友会会勢復活の分岐点として、歴史に残る記念すべき年度に致しましょう。

③後半に勢いを付ける為に、年度の中盤である9月末に

全社一丸体制の実践

我々中小企業を取り巻く環境は、もはや社長一人の経営能力ではやって行けないことを痛感し、3年前から経営思考を持った社員を如何に育てるかを最重要課題として掲げています。そこで、まず経営のベクトルを一致させる為に社長大学という名称で、管理職及び一般社員を対象に少数に分けた研修会を毎月開催しています。内容は経営理念の解説、そしてマクロ的経済に於いて、我が社は何故このような戦略が必要なのか、ジックリと時間を掛けて説明をしています。進行は社長が

社員に課題を投げかけ、自らが考えさせるスタイルで実施しており数年前と比較すると随分理解力が向上しました。

また、部門の年度方針と4半期方針は部門長が主体となって作成しますが、財務分析の勉強会を数年やっていますので、月次会議では曖昧で抽象的な報告が少なくなりました。

また、社員の意識調査を年2回実施、社内報の毎月発行、サンキューカードの発行で職場のコミュニケーションの強化を図ったり、社員同士の投票による月間MVP賞の実施など、全社一丸体制に色々な仕組みを運用していますが、いずれにしても経営情報を社員と共有することが全ての始まりではないかと感じています。

新代表理事に聞く

利用者のニーズに応える

ゴールは一つ、ルートは無限

24時間対応保育園「リトルワールド」を運営する株式会社フランチエス。

どのような思いで立ち上げ、現在どのように取り組み、今後どこへ向かうのか取材しました。

ないため収入によって保育料が変わるといったことはありません。保育料のアンバランス、2万人を超えるという待機児童、保育園と幼稚園を一元化する「こども園構想」の行き詰まりなど問題は山積しています。

金を完済しました。その時感じたことは「自分の子供を預けたくなるような保育園を作りたい」ということでした。「世間にないのなら、自分で作ろう」と決意。さらに働いて資金を貯め保育園立ち上げにこぎつけるのでした。平成10年のことです。

「じゃ、自分で作ろう！」

利用者のニーズに応える

子育て施設の諸問題

「リトルワールドは、認可外保育園です」と切り出したのは、有限会社フランチエスの権藤光枝さんです。現在、子育て施設を取り巻く環境について伺いました。「子育て施設には文科省管轄の幼

稚園と厚労省管轄の保育園があります。さらに保育園には認可と認可外があります。認可保育園は国が定める基準を満たし、公的資金が投入されるので保育料が安く済みま

認可基準には、開所時間が11時間と制約があるため延長保育・一時保育に対応できず、保護者はそれに合わせた仕事を探さなければなりません。必ずしも利用者のニーズに応じているとは言えない状況です。認可外保育園は保護者との直接契約になり、助成金が

権藤さんは20歳で結婚し出産。しかし、離婚し借金を抱えます。独力で返済しなければならず、昼は美容室、夜は飲食店で働きました。働くにあたって子供を預けた保育園は小さく暗いところでした。「子供が不憫でなりません」と権藤さんは語ります。必死に働いた権藤さんは借

現在「リトルワールド」は福岡市内に井尻園・箱崎園・博多ぎおん園を構えています。「保護者の方のスケジュールに合わせて利用できるようにしています」と権藤さん。3園のネットワークを構築し24時間体制でこの施設でもフレキシブルに利用可能となっています。

また、園内にはウェブカメラを設置し、自分の子供をリアルタイムに観ることができ

のウェブカメラにしても権藤さんは保護者に安心を届けた一心でしたが、スタッフは「私たちが監視されているみたい」と思ったそうです。

苦労したのは「人」の問題

「自分だったらどんな保育園がいいか・・・そんな発想から始めましたが、初めからうまくいったわけではありません。保育士としても経営者としても素人でしたから一から勉強でした」と権藤さんは振り返ります。カリキュラム作り、資金の運用などその日のことで精一杯だったといいます。そして一番苦労したのは「人」の問題でした。資格を取得したスタッフと権藤さんの思いに「温度差」があったというのです。例えば前述

熱い志

そうしたギャップを埋めたものは、権藤さんの熱い「志」でした。シングルマザーとして苦労してきたこと、子供に誇りを持ってほしいこと。それらを綴ったノート



有限会社 Branches

代表取締役

ごんどう みつえ
権藤 光枝氏

青年支部

取材 広報情報室
文章/菅原 弘
写真提供/リトルワールド

▼ corporate data

有限会社 Branches
創 業 / 2006年3月
資 本 金 / 300万円
住 所 / 福岡市南区折立町
10-25-2F
TEL 092-581-7322
従業員数 / 19名
年 商 / 8,000万円



スタッフのみなさんと

2011 経営労働問題全国交流会

「中小企業労使問題全国交流会」&「経営指針成文化運動交流会」併設

大変化の時代を乗り切る 知恵と情熱は、 人を生かす経営から

～今こそ雇用を守り、社員と共に経営指針と
企業変革支援プログラムの実践を～

写真は官営八幡製鉄所の第一高炉モニュメントです。

2011. **8.25** 木 13:00～ **8.26** 金 11:30

北九州国際会議場 福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目9-30
TEL 093-541-5931

参加費：12,000円（交流会費含む・宿泊費除く）

記念
講演

「人を活かす経営の真髓に学び、 企業で生かす」



(株)ヒロハマ
代表取締役会長
広浜 泰久氏
中同協幹事長

- 設立 / 1951年
- 資本金 / 6,250万円
- 年商 / 33億円
- 社員数 / 120名(内パート・アルバイト40名)
- 事業内容 / 業務用缶のキャップなど部品製造

問題提起

「労使見解」の精神を経営指針成文化にどう生かすか
～激変の今こそ「企業変革支援プログラム」で経営課題を明確に～

(株)大栄電機工業 代表取締役 大野 栄一氏
(中同協経営労働委員長)

第1 分科会

激変を乗り越える強じんな企業を数多く
創出するために

～経営指針成文化運動から実践運動へ・成果と課題～
アイ・ティ・エス(株) 相談役 柏崎 俊雄氏(北海道同友会)
(株)富久や 代表取締役 金森 弘和氏(滋賀同友会)

第2 分科会

非常時の決断と行動

～事業発展のための根本的な力とは～
(株)六甲歯研 代表取締役会長 足立 勝氏(兵庫同友会)

第3 分科会

同友会で学び、社員と共に「一流の中小企業」に

～学生から選ばれる企業、働きやすい職場環境づくりをめざして～
拓新産業(株) 代表取締役 藤河 次宏氏(福岡同友会)

第4 分科会

土建的経営から社員と共に歩む
理念型経営をめざして

～同友会に学んだ経営理念の浸透と全社一丸経営～
法友建設(株) 取締役専務 佐藤 貞一氏(大分同友会)

主催：中小企業家同友会全国協議会 共催：北九州市 後援：福岡県
設営：福岡県中小企業家同友会



社員教育の方法

同園では教育の一環として

き着くルートはいろいろある
と思います。スタッフが自分
で考えて欲しいと思っていま
す」と権藤さん。
保育士の「土」の字には「一
から十まで知識を身につけ
る」という意味が込められて
います。そこに熱い「心」が
加わって「志」になるのです。



外部講師を招いたこともあり

ました。しかし、所詮、外部
の人。現場の経験を持った権
藤さんが自ら経験したことを
伝えるほうが具体的にスタッ
フの心に響きました。現在で
は毎週マネジメント会議の中
で学びを深めています。
スタッフとのコミュニケーション
のツールとしてウェブ
上のコミュニティを活用し情
報の共有を図っています。
また、権藤さんはスタッフ
に「明日やることを5つ書き
出してみてください」と言い
ます。日々の業務に終われる

今後の課題

中、前日に文字にすることに
意味があり、それらを消し込
むことで達成感があるという
のです。「小さなことの積み
重ねで大きな目標が達成でき
るのです」。毎年各スタッフ
の目標を文書で提出してもら
い封筒で保管しています。年
末に改めて開封し、それぞ
れの成果を確認しています。

自立型企業とは

取材の最後に権藤さんが考
える自立型企業についてお聞
きました。「スタッフには
いろいろな考えがあります。
目標は一つですが、アプロ
ーチの仕方はいろいろ。小さ
なことも達成したら、また新
たな目標を設定する。自分で
考えて工夫し、そんな智慧を
合わせていく。そんな会社で
しょうか」。

熱く語ります。
今後さらに園を増やすこと
を視野に入れています。また、
グローバル化に対応して語学
研修にも力を入れていること
です。
つらい思いをさせたという
娘さんは17歳になり、現在保
育士を目指しているそうで
す。

21世紀型
自立型企業づくり

ようこそ同友会へ

welcome
Fresh our partners

新入会員
ご紹介



株式会社 給与計算ヒロセ
50名以下の中小企業の給与
計算に特化してやっています。

福岡市博多区博多駅南 1-11-27
AS OFFICE 博多 502 号室
TEL 092-474-7730

代表取締役 廣瀬 健吾 福友支部

株式会社給与計算ヒロセの廣瀬といいます。福友支部の宮脇伸二社長のご紹介で4月に入会しました。同友会の例会などに参加することで、たくさんの方と知り合うことができ、今後も、例会・勉強会を通じて、経営についての勉強をするとともに、様々な出会いを大切にしていこうと思います。これからよろしくお祈りします。



経営げんきNet
経営コンサルティングの内容を
分かりやすく映像化し DVD と
して販売するサイトを運営。

http://keieigenki.net/
(経営げんき Net)
福岡市東区三苦 5-6-31-201
TEL 092-410-9274

代表者 吉田 伸太郎 福博支部

経営げんきNet代表の吉田です。経営げんきNetは中小の小売業経営者のために、経営コンサルティングの内容を映像化し、DVDとして販売するためのサイトです。同友会入会の理由は、同友会を通じて色々な経営者の方々と交流し、経営の勉強をさせていただきたいと思ったからです。今後とも宜しくお祈り致します。



竹下行政書士事務所
行政官庁に対する許認可申請
及び民事法務対応。

福岡市東区香住ヶ丘 4-2-22-304
TEL 092-673-1433

所長 竹下 淑男 中央支部

中央支部入会の知人より、「人間性飛躍になる会だから是非入会しては」との熱心な忠告がありました。飛躍するにはちよいと年齢に問題があるなどは思いつつ入会させていただいたのですが、その熱気たるやムムムムレムレ、びっくり、がっくり、はっきりと頭脳が反応しました。私のモットーは、「法人には迅速・丁寧に、個人には親切・安寧を」と心がけています。これからの同友会の活動に参加させていただきますので、どうぞよろしくお祈り申し上げます。



株式会社 サンビニール
塩ビ製品・ポリ製品・PP 製品
の製造販売。取扱品目・カバー・
事務用品・ファイル等

福岡市早良区野芥 3-14-9
TEL 092-871-7188

代表取締役 眞鍋 志郎 東支部

株式会社サンビニールの眞鍋志郎です。プラスチック製品の製造販売業を営んでおります。近年の時代の変化についていく術を、同友会で学び、今後活かしていきたいと思っております。これから何事にも、追求精神で頑張ります。皆様、宜しくお祈り致します。

我が社の取り組み

物づくり、人づくり、地域づくり 10

自信作は自家製にんにくのドレッシング



美しい緑に囲まれた社屋

株式会社 松尾農園グループ

代表取締役 松尾 高生氏 久留米支部



た約40名の生産者グループの事務局を引き受け集荷、運営をしています。

蛭の飛び交う里

松尾農園は八女市立花町白木という蛭の飛び交う川の横にあります。

先祖父受け継がれてきた農業を松尾さんのお父さんが松尾農園という形態にされ、村おこしに、にんにくの栽培を始められたそうです。

代表の松尾高生氏は現在経営を引き継いで3年目になり、にんにく(40t)の他、みかん(15t)キウイフルーツ(10t)、クレソン、よもぎ、などの生産出荷、そしてにんにくドレッシングの製造販売を行っています。その他に、同じこだわり(無農薬、減農薬、有機栽培等)を持つ

「百姓が地球を救う」を社是に掲げ、食べる人、作る人みんなが幸せになれる農業を目指して、安心・安全な作物をみんな育てておられます。

九州産にんにくを
広める取り組み

松尾農園はにんにくの作付面積では福岡県では一番です。しかし全国的には青森産が有名で、福岡のにんにくはまだまだ広くは認められていません。

松尾氏は現在、九州産にんにくを認められるように、各県のにんにく生産農家、団体に呼び掛けて九州にんにく生産協議会を立ち上げる構想を進めています。



自家製にんにくで仕込んだ人気のドレッシング

現在、グリーンコープ生協に出荷して消費者の手に届けていますが、生協組合員と生産者の交流を行い少しずつ九州にんにくを広めていこうとしています。これからは地域と連携して一般消費者と交流をしていき、多くの人に九州産にんにくを知っていただきたいそうです。

自家製にんにくを仕込んだ
にんにくドレッシング

今、松尾農園一番の自信作でおすすめの商品は、自家製にんにくを農園の工房で仕込んだ「にんにくドレッシング」です。私もさっそくその日の夕食でサラダを作り、食してみました。さすが、にんにくが適度にきき、野菜を美味しく引き立

てるドレッシングでした。このドレッシングはホームページより注文することができます。

あすなる塾に参加して

事業を引き継ぎはしたものの、経営のことは何もわからないでいた時、久留米で開催されたあすなる塾に参加し、その後2泊3日の研修を受けられました。その時、同友会の講師の方や、一緒に学んだ人たちがらすごい刺激を受けられたそうです。それからすぐ経営理念を考え経営指針書を作成されました。

今後、同友会の前向きな考えを取り入れ、地域とともに発展出来ればと、いろいろなことに取り組みたいそうです。

corporate data

株式会社 松尾農園グループ
TEL 094 335 1038
FAX 094 335 1048
http://www.niniku.jp/
npsen/HP/entries/1.html
取材・撮影：広報情報室 濱田満広

お知り合いの方を誘って、是非ご参加下さい

お申込み、お問い合わせは、e.doyu
もしくは、同友会事務局までお願いします

8 金 18:30—21:00 **経営労働委員会 第1回勉強会**
サービス残業をなくすには
■天神パークビル会議室
■植原 正明氏 有限会社フルガード 代表取締役（筑紫支部）

9 土 12:00—16:00 **バリアフリー委員会 障がい者就労支援の職場見学会**
百聞は一見にしかず! 業種転換の成功事例を報告
■株式会社ハウジング西日本 他
■八木 なほ子氏 株式会社ハウジング西日本 取締役（久留米支部）

9 土 9:30—18:00 **経営指針作成 「あすなる塾」(北九州会場)**
■AIMビル8階 81会議室
「あすなる塾」は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。

11 月 18:20—20:30 **地球環境問題委員会 7月勉強会**
どうなる日本のエネルギー問題!? 石油ピークと3・11後の地域社会を考える ~これからの脱炭素社会とは~
■同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
■石井 吉徳氏 NPO法人もったいない学会 会長、東京大学名誉教授

15 金 18:30—21:00 **福友支部7月例会**
チャレンジ精神こそがオンリーワンへ通じる道 (自社の強みを開発しよう)
■都久志会館 福岡市中央区天神 4-8-10 ☎092-741-3335
変化の激しい現代の経済環境の下で生き残るためには従来の業界や市場の常識に囚われない経営者のチャレンジ精神や思考の柔軟性が求められます。私たちも今後は新しい市場を創出したり、当該業界の中で革新的な商品やサービスを提供していく姿勢が企業存続の必須条件となってきます。今回は独自性の高い、地域社会に貢献する企業に大いに学ぶべきものがあると考え、このような経営を目指している企業の経営者の体験報告により、チャレンジ精神の重要性や業界における革新性を再認識し、自社の「オンリーワン」を探求する精神を学びます。

15 金 18:30—21:00 **筑豊支部7月例会**
事業継承の準備は出来ていますか? 後継者としての覚悟は出来ていますか?
■直方商工会議所 直方市殿町 7-50 ☎0949-22-5500
■坂本 敏弘氏 計測検査株式会社 代表取締役（北九州支部）
今回はテーマを事業継承に絞込み、会社を永続していくことの大変さ、その責任の大きさについてについて坂本社長にお話して頂きます。ある日その時を迎え、その課題の多さとプレッシャーに悪戦苦闘・紆余曲折しながらも道を拓き、発展、活躍しつづける計測検査(株)から、現役経営者も、後継者も大いに学びあいましょ。

16 土 17:30—19:30 **青年支部7月例会**
“しん友”作りから始まる、あなた自身の同友会活用法とは?
■ファームガーデン百姓村 福岡県古賀市青柳 1245 ☎092-940-1002
同友会は単なる異業種交流会には留まりません。経営者である仲間が互いに切磋琢磨して学びあいながら、時には交遊も通じてより親睦を深め、経営者として人としての資質を高め、今後の自社に活かしていく“人づくり”の場です。今回は私、永

松の会社、香椎造園が運営するファームガーデンにて、私の経営体験、同友会体験報告の後、今期の青年支部活動のキーワードでもある“しん友”作りも踏まえた同友会活用法を皆で検討し、今後のあなたの同友会活動をより有効に“人づくり”と“経営”に役立てて頂きます。

16 土 9:00—17:00 **経営指針作成 「あすなる塾」(筑豊会場)**
■飯塚研究開発センター
「あすなる塾」は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。

19 四 18:30—21:00 **博多支部7月例会**
わが社版の「人を活かす経営」社員と共に築く企業づくり~笑いあえる明日を目指して~
■天神テラホール 福岡市中央区渡辺通 5丁目 25-18 ☎092-732-4441
■牧本 貴宏氏 株式会社まきもと ケアステーション向日葵 代表取締役（博多支部）
今回の例会は、これまでの経験を通じて今後どのように社員と共に変化していこうと考えてるのか、牧本氏の報告を通じて各社が将来に備える覚悟を持ち、これからの経営者としての健康な体、会社にするを目的とした例会です。

19 四 18:30—21:00 **玄海支部7月例会**
宝の山を掘り起こせ! ~補助金活用のために”敵を知り己を知る”~
■都久志会館 4F 福岡市中央区天神 4-8-10 ☎092-741-3335
■武石 誠司氏 有限会社アイ・アール・コンサルティング 中小企業診断士
使われていない補助金・助成金がたくさんあるって知っていますか?

19 四 18:30—21:00 **かすや支部7月例会**
■うえすたん(予定) 糟屋郡志免町志免中央 1-7-22 ☎092-937-2828
■樋口 敏和氏 電機樹脂株式会社 代表取締役（かすや支部）

19 四 18:30—21:00 **嘉飯支部7月例会**
利益アップ(仮)
■バドドゥ・ル・コトブキ 飯塚市片島 1-7-62 ☎0948-22-5138
■坂田 満氏 有限会社坂田金時堂 代表取締役社長（嘉飯支部）

19 四 18:30—20:30 **久留米支部7月例会**
創業79年! 4代に亘る事業承継の極意 ~祖父⇒父⇒私⇒息子。時代を超えた価値観の創造が鍵!~
■萃香園ホテル
■林 眞一氏 まるは油脂化学株式会社 代表取締役（久留米支部）
健康と環境に配慮した石鹸を製造販売している、まるは油脂化学(株)代表取締役林眞一氏に、事業承継を受けた側と渡す側の両者の観点から会社を継承させる極意、また、会社は生活環境の変化にどのように対応し79年もの間継承させてきたのかを探る。

20 水 19:00—21:00 **大牟田支部7月例会**
家族の中の労使関係
■大牟田文化会館
親子き仲にも労使関係は存在します。近ければ近いほど曖昧になっているのではないのでしょうか?

20 水 18:00—21:00 **東支部7月例会**
三人が語る!体験談! もっと本音で語ろう東支部!
■ウィズザスタイル 福岡市博多区博多駅南 1-9-18 ☎092-433-3900
■井上 明氏、入江 和彦氏、牛草 敏夫氏（東支部）
大震災も起き、ますます混迷を深める経済状況の中で同友会との関わりにより、自身・自社の成長に繋げてこられた3名の方々に体験報告としてお話頂きます。入会されてから同友会で学んだ事や、同じ経営者としての仲間作りなど様々な報告を聞き、会員の皆様が今後の同友会活動をより良きものにし、自身・自社の成長へと繋げてほしいと思います。

20 水 18:00—20:30 **福博支部7月例会**
311年企業!! 経営指針書に秘密あり!!
■IPホテル福岡 福岡市博多区中洲 5-2-18 ☎092-262-2009
■林田 浩暢氏 合資会社若竹酒造場 社長（りょうちく支部）
筑後で300年続く造り酒屋「若竹屋」14代目。高校卒業後、重いプレッシャーに故郷を飛び出し東京へ。そして離れてみてやっと見えてきた家業の魅力。後継ぎとして戻ったものの、待っていたのは厳しい現実だった。今回の例会では、先代社長や古参の社員たちとぶつかり合いながらも新しい風を吹かせることに成功した合資会社若竹屋酒造場 社長 林田浩暢氏のお話をお聞きします。

20 水 18:27—21:00 **北九州支部7月例会**
経営指針書による企業を成長させる社員共育 ~イキイキ元気な明るい職場づくり、人づくり~
■リーガロイヤルホテル小倉 小倉北区浅野 2-14-2 ☎093-531-1121
■納富 輝子氏 有限会社一柳 取締役営業部長（福友支部）
「洋菓子の一柳」納富（福友支部）さんより経営指針書と社員の創造性を発揮させる仕組みと職場風土を学びます!

21 木 18:30—21:00 **中央支部7月例会**
「学び」と「実践」継続が信頼へと変わる 創業70年の老舗工務店が語る、変えて良い事・決して変えてはダメな事
■天神ビル 11F 9号会議室 福岡市中央区天神 2-12-1 ☎0120-323-920
■村上 基幸氏 有限会社高井工務社 代表取締役（中央支部）
今から70年前(太平洋戦争目前)に創業した(有)高井工務社の三代目社長村上基幸氏、太宰府天満宮や櫛田神社等の神社仏閣の工事を手掛け、経済状況に影響されやすい建築業界で着実に信頼を築き上げてきました。長年培ってきた技術を大切に「昔ながら工法」での施工「家相」と「自然との融和」を大切に100年企業を目指しています。

21 木 18:30—21:00 **西支部7月例会**
「フェイス・ブック」ちゃあ何ね…?
■天神ビル 11F 会議室 福岡市中央区天神 2-12-1 ☎0120-323-920
■弥栄 睦子氏（中央支部）、松崎 一海氏（南支部）
現在のIT社会の中、全世界に広がるコミュニケーションツールの「Facebook（フェイスブック）」を、簡単・便利にビジネスに活用することに関心が高まっています。使い慣れたら、自由に情報を発信し、顧客との接点が構築できるツールとして活用出来ます。今回は、同友会でFAST ITプロジェクトのメンバーとして活躍されている2名の方に、「Facebook」で友達になり、共同ビジネスに発展するまでをシミュレーションプロジェクトを使って分かりやすく報告して頂きます。

21 木 18:30—21:00 **筑紫支部7月例会**
既存事業から新規事業へ展開する中で、改めて経営とは何かを考える
■筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南 1-9-3 ☎092-918-3535
■星野 毅氏、横山 亨氏（筑紫支部）

21 木 18:30—21:00 **南支部7月例会**
同友会仲間との絆! ~知り合い・学び合い・扶け合い! 私の体験~
■IPホテル福岡 福岡市博多区中洲 5-2-18 ☎092-262-2009
■白石 静馬氏 株式会社テシマ 代表取締役（南支部）
海から上がって陸(オカ)の仕事に挑戦。10年間土木建築関係のサラリーマンから独立するキッカケをつくってくれた人との出会い。100%下請工事から自立型企業へと気付かせてくれた同友会との出会い。どん底からひきずり上げてくれた同友会の仲間、人という計り知れない財産の中から得たもの。

21 木 18:30—21:00 **ひびき支部7月例会**
同友会は会社のシュミレーション ~計測検査式、成果・売上が倍になる方法~
■ニューハートピア 北九州市八幡西区岡田町 10-10 ☎093-645-0012
■坂本 敏弘氏 計測検査株式会社 代表取締役（北九州支部）
北九州支部長である坂本氏に、サラリーマン・後継者・社長・支部長としての立場を通じて、実体験で培ってこられたノウハウを、あらゆる角度から客観的にお話していただきます。北九州支部の活性化は、どこから来ているのか? 成果をあげる組織づくりとは……。

21 木 18:30—21:00 **りょうちく支部7月例会**
今こそ「発想と差別化」で、活気ある会社づくりへ ~どこで付加価値を創りだし、真似のできない差別化をするか~
■道の駅うきは内「なかよしこよし」うきは市浮羽町山北 729-2
■田村 信之氏 株式会社田村乳業 代表取締役（久留米支部）
今回は、大変厳しい食品業界のなかで、様々な工夫と努力で企業を伸ばしている田村社長に報告いただきます。

22 金 18:30—21:00 **有明支部7月例会**
平成23年度税制改正大綱について学ぶ ~経営者として知っておかなければならない事~
■ブラウンシュガー 園田 嘉生氏 園田税務会計事務所 所長（有明支部）
政府より昨年の12月16日に発表され、本年4月議会にて可決承認予定でしたが、東日本大震災の影響で6月に延期された、平成23年度税制改正大綱の変更内容等に付いて支部長で税理士でもあられます園田税理士より解かり易く説明して頂きます。

22 金 18:30—21:00 **女性部委員会 女性部勉強会**
■GGソーラービル 福岡市中央区天神 3丁目 4-9

26 四 18:30—21:00 **企業連携推進委員会 FAST7月例会**
FASTが生んだ東北・九州連携(仮)
■福岡県中小企業振興センター 501号 福岡市博多区吉塚本町 9-15 5F
テーマ:『最終処分場の歴史と今後』~廃棄物における歴史 また今後の在り方を語る~
講師:福岡大学 名誉教授 花嶋 正孝氏
テーマ:「新連携によるオンサイト炭化処理技術の事業化」
講師:(株)SUMIDA 代表取締役 入江 康雄氏 取締役会長 福村 猛氏(南支部)

28 木 18:30—21:00 **新会員フォローアップ セミナー**
■同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町 9-15
新会員向けの同友会活動をわかりやすく説明する導入セミナーです。

2011年度 第2回理事会報告

■日時: 2011年6月8日(水) 15:00~18:30 ■会場: 福岡県中小企業家同友会会議室
■出席: 28名(欠席委任6名) 出席率: 82.4% ■議長: 村山副代表理事

□開会あいさつ(中山代表理事)
福岡同友会ではこの数年間組織改革をすすめてきました。その到達点に立って、同友会の本質を討議し実践していきたい。会員に活動が伝わるような方向性を確認し、前向きにいきいきとした同友会をつくっていききたいと思います。

■学習事項

1. 中小企業家同友会全国協議会第43回定時総会議案

中村代表理事より全体の解説があり、意見交換を行いました。各地区や支部でも読みあわせ等をすすめていこうと呼びかけられました。

2. 中小企業の見地から展望する日本経済ビジョン

会内討議資料として提起されているので、読みあわせ等を行い討議を深めようと呼びかけられました。

■審議決定事項

※第2回理事会において、審議の上決定された事は、次の通りです。

- 1. 除籍審議 (会費滞納による) 1名の除籍を承認しました。
- 2. 名誉会員審議 谷重臣氏(株)呉服店 染寿 代表取締役(71歳)会歴37年 役員選考委員長など歴任会員資格および会費等に関する規定第8章第24条(2)会歴25年を超え、かつ年齢が満70歳を超えた者に該当により承認しました。
- 3. 共催・後援関係(すべて承認されました)

- 【同友会からの依頼】
 - 福岡地区会より、福岡県中小企業振興センターへ「福岡地区合同展示会」後援依頼
 - 地球環境問題委員会より、NPO法人もったいない学会へ7月11日開催の勉強会「石油ピークと3・11後の地域社会～日本のプランBを考える」共催依頼
 - 同友会経営労働問題全国交流会実行委員会より、「経営労働問題全国交流会」への北九州市への共催および福岡県後援依頼
- 【他機関より同友会への依頼】
 - 福岡県環境部より「エコアクション21集合コンサルティング」の後援依頼

■報告要請事項

※関係委員会等から報告があり、要請があった事は、次の通りです。

- 1. 室・委員会の活動について
 - (1) 第16期役員研修大会開催と参加呼びかけ要請
 - (2) 第77回県況調査回答協力要請(6月8日~22日実施)
 - (3) 同友会特別委員会アンケートへの協力要請(60歳以上会員対象)
 - (4) 地球環境問題委員会、エコテクノ2011展示会出展募集
- 2. 全国行事・活動への参加要請
 - (1) 第43回中同協定時総会参加要請(7月5日~6日、札幌 参加目標35名)
 - (2) 第2回経営労働問題全国交流会への参加要請(8月25日~26日 北九州)
 - (3) 第16回中同協役員研修会のご案内と参加要請(7月28日~29日 千葉)

■討議事項

1. 総会の位置づけとあり方、採決の仕方等について(出された意見は以下の通りです)

- ・規定の不備は整備してほしい。
- ・総会は福岡で開催してはどうか、という意見も出されている。その点の検討も必要。
- ・支部、地区、県と流れていくように変えていく必要がある。そのために、支部、地区で議案が十分討議され、意見が反映されるよ

うにしていく必要がある。
・重要なことが一人一人の会員まで伝わっていないという組織としての弱点が分かった。その機能を果たすのはブロック会だと思つたので、ブロック会まで伝えるようにする。
・参考資料として添付されている愛知の規定に学び、総会プロジェクトを編成し、準備スケジュールを詳細に立てる必要がある。
・同友会として様々な面で取り組んでいくことが会員に伝わっていないため、会員の立場から言えば見えない状態。その結果理事会と会員との乖離が生きている。
・同友会は企業づくりが目的の会なので、運営の話ではなく企業づくりの話をする必要がある。
・総会を考えていく上では、理事会のあり方が問われる。理事全員が方針を深めていく事が大事。
・運動しながら運営を考えていくように、流れを変えよう。
●今回の意見を踏まえて、総務財政室にて規定を検討し、提起することとしました。

●総会、理事会、地区総会、地区幹事会、支部総会、支部役員会、ブロック会等の会議の位置づけと「討議」「協議」「審議」「報告」内容を正副代表理事会で整理し、次回以降の理事会で検討する事としました。

2. 役員選考委員会および規定の見直しについて(出された意見は以下の通りです)

- ・民主的で分かり易く納得が得られる選考にしていく必要がある。
- ・主な同友会では、理事を選考した上で互選による正副選考が主流となっている。
- ・選考のプロセスの明確化が重要。
- ・選考委員に対して信頼性が生まれる仕組みを考える必要がある。
- ・役員選考のあり方を根本から見直す必要がある。

●現在の規定で既に変更の必要がある点は、総務財政室に付託する。

●今回の討議も踏まえ、県・地区・支部の役員選考について正副で原案を作成し、理事会で検討する。

■協議事項

1. 支部ブロック活動の位置づけと内容について

- ・福岡地区から提起されたブロック活動費の支出を契機として、「ブロック会」の位置づけと内容について協議を行いました。
- 各地区会で協議し、結果を次回の理事会に持ち寄る事としました。

2. 委員会登録の進め方と一次締め切りについて

- ・6月30日を一次締め切りとすることを確認しました。
- ・委員会登録の意味を、スタッフではなく案内受信希望としての登録であることとして再度確認しました。
- ・バリアフリー委員会の記載内容に間違いがあることが分かったので委員会にて訂正をし、改めて全会員に連絡する事が報告されました。
- ・e.doyuによる委員会行事案内が変わる事が資料に基づき報告されました。

3. 会員増強のとりくみ

- ・5月会員数(地区幹事会承認数)の2017名(入会17名、休会復帰1名、退会19名、休会1名、除籍3名)と移籍3名の報告確認
- ・中野福岡地区会長より愛知同友会会員増強研修会(5月31日、田浦・中野・笠置・谷村)参加報告がありました。
- ・3000名を超える会員を擁しているが、組織は細分化されている(基礎組織は51地区で25名~100名程度)文字通り企業と顔が見える組織になっている。研修会当日も全地区から179名が参加している。増は「新入社員の採用」、強は「共育」と位

置つている。仲間を増やし育ち合うこととしていた。
会全体としての目標も、「同友会らしい黒字企業をめざす」と明快。
学ぶべき点は、理事会の内容がブロック会まで浸透し、決められた事が実行されていること。
会員増強の手引きが出来ている。(福岡同友会版をつくり、理事会終了後の増強研修会で発表しました)

4. 中小企業憲章推進本部より

- ・中小企業憲章大学習会(6月21日)にむけては、400名目標で取り組んでいるので各地区会でも支部長への確認をお願いしたい。

5. 政策金融室より政策要望提言作成スケジュール(案)

- ・県に対する政策要望に併せて、福岡・北九州・久留米・飯塚・大牟田・直方の6市への政策要望提言の提出をする事としているので、スケジュールをたてて行っていき事とし、提案されました。
- ・このスケジュールを基に各地区会でも検討していく事としました。
- ・政策金融室のスタッフが少ないので、ぜひ参加者を増やしてほしいと要請がありました。

■報告事項

1. 前回理事会(5月11日)以降の活動報告

(1) 会内活動

- ・福岡同友会では、4つの地区総会に256名の会員と11名の来賓が参加、支部総会には615名の会員が参加しました。また総会以外の活動では延256名の会員、27名のゲスト、社員そのほか59名、合計342名が参加しました。
- ・中同協の会議への出席と九州沖縄ブロック「第5回支部長・支部活動研修交流会」に14支部30名が参加しました。

(2) 対外活動

- ・事務局への来訪者および他団体への会合出席を資料にて報告しました。

2. 行政・外部機関等より要請、申し入れ事項(資料にて報告)

- (1) 福岡県「被災地中小企業復興応援事業(一時雇用事業)説明会参加報告
- (2) 福岡市中小企業従業員福祉協会(FCF)連携申し入れ
- (3) 福岡県新生活産業事業展開支援事務局「福岡県緊急雇用創出事業臨時特別基金事業」
- (4) 福岡県シルバー人材センター連合会「シニアワークプログラム技能講習・介護講習」「高齢者の雇用就業支援事業」
- (5) 福岡県新社会推進部男女共同参画推進課「福岡県男女共同参画表彰 候補者推薦依頼」
- (6) 福岡同友会会員企業(南カミカワ)震災復興支援「同友会ネクタイ&スカーフ」のご案内

3. 同友会活動報道および会員企業のうごき等

- (1) 経営革新計画承認 4月(2社)、5月(3社)が新たに承認され、同友会会員は273社となりました。(福岡県全体では3124社)
- (2) 表彰
 - ・北九州市「オンリーワン企業創出事業」(5社中2社が会員企業)
 - ・第7回福岡国際ナショナル・ギフト・ショー2011の新製品コンテスト食品・飲食部門大賞受賞(1社)
- (3) 会員企業および同友会のテレビ放送報告(1社)

□閉会あいさつ(田浦代表理事)

活発な議論をしていただきました。各地区会でも深く掘り下げて、本質に迫る議論を期待しています。

新サービスご紹介

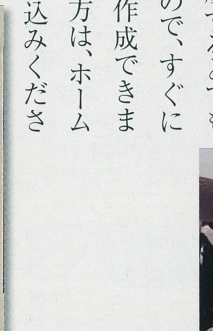
多くのお客さま企業に共通する悩みが、自社の情報発信。当社はホームページを活用し、繁盛店繁盛企業への成長を支援しています。製作して納品するだけのホームページ会社ではなく、業績を上げるための戦略・戦術をお客様へ提案し、毎月の定例会議で進捗を管理していただきます。ホームページで売上を上げる手段はいくつもありませんが、他のメディアを活用して多くの集客が実現できるもの、それがプレスリリースです。



株式会社 OMNIMO
代表取締役 安田 孝廉
北九州支部

広報・PRコンサルティング

マスメディアを活用して、広報活動を後方支援した。事例を挙げれば、福友支部のアーミナさんは今日感テレビ(RKB)、もち浜ストア(TNC)、ドリームウーマン(FBS)などに出演され、多くのお客さまにご来店いただきました。ホームページとプレスリリースで業績を上げるモデルとして経営革新の認定を受けたのが、昨年の2月。今季からは、毎月プレスリリースの勉強会を実施しています。先日も広報・情報室の勉強会で、約50社の方々にご参加いただき大変盛況でした。広告の予算まではないけれど、メディアに取り上げられたいと



福友支部のアーミナさんは3つのテレビ番組に出演



3~4年!!

株式会社 OMNIMO
北九州市八幡西区熊西1-8-2
TEL 093-647-8028 FAX 093-647-8767
Email: info@omnimo.jp
http://www.omnimo.jp

7月22日(金)、7月30日(土)にプレスリリースセミナーを開催予定
22日/13:00~、30日/9:00~を予定。会場は大石地所株式会社会議室
(北九州市小倉北区室町2丁目5-1 カーニープレイス小倉4F)
料金:22日(OMNIMO主催)は3,000円、30日(北九州地区主催)は無料を予定。

纏(まと)う男性用下着

博多の舞



蒸れ対策・失禁防止に効果ありまるで羽衣を纏うような柔らかな爽快感は、これまでの下着では得られなかった「新しい感覚」です。

開物成務塾で発表し、開発された新商品です。是非お試しください。

7月発売予定

お申込み・お問合せは
092-589-3199

株式会社コマツ設計事務所



連動

戦略的 Web 構築、販売促進サポート、商品企画サポートをお受けいたします。

そろそろホームページに人を呼びませんか？

株式会社シーマネージ

TEL・FAX: **092-526-5637**

担当：南史聡

✉ minami@umearuki.net



生演奏とフラダンスで心やすらぐ癒しのひと時を

毎晩、バイオリン・ピアノ・マジック・フラダンスの演奏があります。同友会の皆様へはサービスとして通常のセット料金90分8,000円を5,000円にいたします。団体でのご利用の場合にはどうぞご予算を相談下さい。



メンバーズ草笛

佐藤 美里

〒810-0801

福岡市博多区中洲2-1-5陽光ビル4F

Tel&Fax 092-282-7237

<http://at-ml.jp/503652>

500円/月でパソコントラブル防ぎます！

パソコンリモート保守契約会員募集中！（年会費6,000円/台）

パソコン定期メンテナンス（年2回）でパソコンすっきり！

こまめなメンテナンスでトラブルを未然に防止！

もしものトラブルには特別会員価格で即対応！

データを守る！

また、Gメール導入、ワードやエクセルの資料作りのお手伝いも。

パソコンデータを守る自動バックアップシステムもご提案実施中！



パソコンセンター福岡

TEL 092-402-2094 FAX 092-402-2097

<http://pc-fukuoka.jp>

info@pc-fukuoka.jp

博多支部

古川淳一

6月17日
産学連携学会
で講演！

1,500円スピードカラー名刺印刷

今なら、初回原稿作成費無料！（H23.8.31まで）

100枚1500円でカラー名刺（片面）印刷いたします。

（両面印刷は2,000円）

今、お使いの名刺をお送りください。

無料で原稿作り+サンプルを作成します。

お試しでお気軽にどうぞ！（台紙は当社指定台紙のみ）

コストダウン！



有限会社 ニッコー・ネット

博多支部：古川淳一

〒812-0882 福岡市博多区麦野6丁目5-2

TEL 092-402-2093 FAX 092-402-2097

<http://nikko.net>

nikko@nikko.net



地域 No.1 の真心を目指す

ペット葬祭 エムシステム

福岡県中小企業家同友会会員



代表

宮田 四朗

〒814-0161 福岡市早良区飯倉2丁目27番11号

TEL.092-841-6155

FAX.092-404-6544

携帯:090-9079-9074

E-mail:s.emu510@mist.ocn.ne.jp

URL <http://emuh-system.com/>



ゼネラルマネージャー

長岡 秀司

Nagaoka Syuuji

キャビンホテル博多

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-18-8 ブルク博多駅前2F

TEL:092-477-6677 FAX:092-477-6678 <http://www.cabinhotel-hakata.jp/>

代表

ストレスコンディショニングセラピスト/講師



末田 幹二

Kanji Sueta

NSC 日本ストレスコンディショニング協会

〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-41サンライフ大名310

TEL/FAX: (092) 725-2360 E-mail: tenjin@j-stress.jp

日本プロコーチ認定評議会アソシエイトコーチ/Disk認定コンサルタント
佐賀カイロプラティック協会会員



社会保険労務士法人

COMMITMENT

代表社員 北原 勉

副代表 北原 正

〒812-0014 福岡市博多区比恵町1番18号 東カン第2ビル207号

Tel 092-472-4631 (代) FAX 092-472-5954

<http://www.s-commit.jp> Eメール s-kitahara@s-commit.jp

健康ルネッサンス ～自らの変革は健康への第一歩～



- 1.人間ドック
 - 2.生活習慣病
 - 3.定期健康診断
 - 4.特殊健康診断
 - 5.各種がん検診
 - 6.保険診療
- 一般財団法人 医療情報健康財団
福岡市博多区店屋町4-15
電話番号 092-272-2391
MEDICAL INFORMATION HEALTH FOUNDATION

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索

環境を守るため再生紙を使用しています。